

整理番号				
広告物の種類		設置年月日		
点検日	年 月 日			
区 分	点検内容	補修を要する箇所の有無		補修の内容
1 基礎部・ 上部構造	(1) 上部構造全体の傾斜、ぐらつき	有	無	
	(2) 基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱のぐらつき	有	無	
	(3) 鉄骨のさび、塗装の老朽化	有	無	
2 支持部	(1) 鉄骨接続部（溶接部・プレート）の腐食、変形、隙間	有	無	
	(2) 鉄骨接続部（ボルト・ナット・ビス）の緩み、欠落	有	無	
3 取付部	(1) アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形	有	無	
	(2) 溶接部の劣化、コーキングの劣化等	有	無	
	(3) 取付対象部（柱・壁・スラブ）・取付部周辺の異常	有	無	
4 広告板	(1) 表示面版・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落	有	無	
	(2) 側板、表示面版押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損	有	無	
	(3) 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり	有	無	
5 照明装置	(1) 照明装置の不点灯、不発光	有	無	
	(2) 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水	有	無	
	(3) 周辺機器の劣化、破損	有	無	
6 その他	(1) 付属部材（装飾・振れ止め棒・鳥よけ・その他付属品）の腐食、破損	有	無	
	(2) 避雷針の腐食、損傷	有	無	
	(3) その他点検した事項 ()	有	無	
特記事項				

注 1 点検を実施した広告物等が複数ある場合、すべてについて第2面を作成し、整理番号に適宜番号を振ること。

2 第2面の補修を要する箇所の有無の欄は、該当する事項を○で囲むこと。また、点検をした箇所のカラー写真（撮影年月日を記入したもの）を添付すること。

3 資格の欄は該当する番号を○で囲むこと。

4 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 縦長とする。